

# 現在学研究

## 第14号

- モノの質的分析の提案 ..... グドルン・M・ケーニヒ  
ズザンナ・パピアズ ( 1)  
訳：及川祥平  
クリスチャン・ゲーラット
- 生活改善運動と民俗の存続  
：福井県小浜市の建て前におけるツチノモチを事例に..... 岡田 伊代 ( 34)
- 「カンナム」という場所  
：都市の認識と独自性 ..... 倉石 美都 ( 48)
- 神奈川県中郡大磯町の御船祭をめぐる予備的考察  
：船形山車を取りまく現状を事例に ..... 真保 元 ( 65)
- 多様化する盆踊り / BON-DANCE の現在..... 高久 舞 ( 91)

【名称】

一 本会は現在学研究会と称する。

【目的】

二 本会は、新しい人文科学の学的世界を追求するために、民俗学、文化人類学、社会学、地理学、歴史学などに関する調査・研究を行う。

【事業】

三 本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行なう。

(1) 研究会の開催

(2) 会誌『現在学研究』の刊行

(3) その他本会の目的達成に必要な事業

【会員】

四 本会の目的に賛同する研究者は会員となることができる。

五 会員は所定の会費を納入するものとする。

【委員】

六 本会に次の委員を置く

(1) 運営委員 若干名

(2) 『現在学研究』編集委員 若干名

(3) 委員の任期は二年とし、再任をさまたげない。

【事務局】

七 本会の事務局は運営委員一名がつとめる。

附則 本会則は平成三〇年十月一日より施行する。

一 投稿原稿は、民俗学、文化人類学、社会学、地理学、歴史学など人文科学に関する論考・報告、その他とする。

二 投稿原稿は四〇枚以内（四〇〇字詰め原稿用紙）を原則とする。

三 投稿原稿の締切は、原則として毎年二月末日と八月末日とする。

四 投稿原稿の提出先は、現在学研究会事務局とする。

五 投稿原稿の採否は、編集委員会において決定する。

六 その他、必要な事項は編集委員会において決定する。

現在学研究 14号

2024年9月30日発行

編集発行 現在学研究会

事務局

〒146-0091

東京都大田区鶴の木 2-33-8

now.enishi.folk@gmail.com